

食品安全委員会評価技術企画ワーキンググループ（第25回）議事次第

1. 日時及び場所

令和4年7月20日（水）14:00～17:00

食品安全委員会 中会議室

2. 出席専門委員（敬称略、五十音順）

（1）出席専門委員（11名）

赤堀 有美	猪飼 宏	小坂 健	川村 孝
澤田 典絵	寒水 孝司	祖父江 友孝	竹内 昌平
西浦 博	松本 真理子	山田 隆志	

（2）出席専門参考人（1名）

広瀬 明彦

3. 議事

（1）疫学研究で得られた用量反応データへのベンチマークドーズ法の適用について

（2）令和2年度～令和3年度食品健康影響評価技術研究成果の報告等

（3）その他

4. 配布資料

資料1-1 前回のWGでのご議論を踏まえた疫学研究データにおけるBMR設定に関する記載案

資料1-2 第24回評価技術企画ワーキンググループ資料（BMRの設定に当たって考慮すべき点）

資料2 令和2年度～令和3年度 食品健康影響評価技術研究「ベイズ推定を活用したベンチマークドーズ法の評価手法検討と国際動向の研究」研究成果発表資料

参考資料1 食品健康影響評価におけるベンチマークドーズ法の活用に関する指針〔動物試験で得られた用量反応データへの適用〕（2019年10月食品安全委員会決定、2022年6月改正）

参考資料2 新たな時代に対応した評価技術の検討～BMD法の更なる活用に向けて～（2018年7月食品安全委員会評価技術企画ワーキンググループ）

- 参考資料 3 評価技術企画WGにおける今期の進め方について
- 参考資料 4 第24回評価技術企画ワーキンググループ資料（疫学研究データにBMD法を適用する際のBMRの設定についての既存情報）

以上